

本審査基準は重要な形質を定める最新の告示を反映しておりません。

出願等にあたっては、最新の重要な形質をご確認ください。(以下 HP の植物区分ごとの特性表参照。

→https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hinshu/info/sinsa_kijun_jp.html)

なお、それぞれの重要な形質に対する定義等は変更されております。

野菜品種特性分類調査基準

フ キ

(* 必須項目)

形 質	定 義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種名	備 考
* 1. ほう芽数	春に植えつけた1種根当たりの、翌春のほう芽数	計 数	少 中 多	3 5 7	愛知早生ブキ	
2. 葉 数	地下茎1節よりの出葉数	計 数	少 中 多	3 5 7	秋田大ブキ 愛知早生ブキ	
3. 葉身展開度	葉柄に対する葉身の角度(図1)	観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	
* 4. 葉柄：太さ	地際から葉身つけ根までのほぼ中間点における直径	測 定 mm単位	極 細 細 中 太 極 太	1 3 5 7 9	青軸水ブキ 愛知早生ブキ 秋田大ブキ	
* 5. 葉柄：長さ	地際から葉身つけ根までの長さ	測 定 cm単位	極 短 短 中 長 極 長	1 3 5 7 9	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	
* 6. 葉柄：緑色度	中位(中間1/3の範囲)における緑色の強さ	観 察	淡 中 濃	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	

形 質	定 義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種名	備 考
7. 葉柄：はく皮後の緑色度	中位において、表皮をはいだ後の葉肉の緑色度	観 察	淡 中 濃	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	
* 8. 葉柄：アントシアニン着色の有無（下位）	葉柄基部から上，葉柄の 1/3 の範囲	観 察	無 有	1 9	愛知早生ブキ	野生ブキの中に上位まで着色するものがある またアントシアニン着色は環境条件特に光によって変化する
* 9. 葉柄：アントシアニン着色の有無（中位）				1 9	青軸水ブキ	
* 10. 葉柄：アントシアニン着色の有無（上位）				1 9	青軸水ブキ	
* 11. 葉柄：アントシアニン着色程度	葉身つけ根から下，葉柄の 1/3 の範囲	観 察	無 有	1 9	青軸水ブキ	
* 11. 葉柄：アントシアニン着色程度	葉柄下位のアントシアニン着色の濃淡	観 察	極 淡 淡 中 濃 極 濃	1 3 5 7 9	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	写真 1 濃～極濃は野生ブキの中に見られる
* 12. 葉柄：赤紫条斑	葉柄中～下位に出やすい赤紫条斑の多少	観 察	少 中 多	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	写真 2
* 13. 葉柄：緑色条斑	濃緑色条斑の多少	観 察	少 中 多	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	写真 3 
* 14. 葉柄：毛茸	毛茸の量	観 察	少 中 多	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ 秋田大ブキ	写真 4
* 15. 葉柄：断面の形（下位）	図－2	観 察	I 型	1		
			II 型	2	愛知早生ブキ	
			III 型	3	青軸水ブキ	
			IV 型	4		

形 質	定 義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種名	備 考
*16. 葉柄：断面の形 （中位）	図-2	観 察	I 型 II 型 III 型 IV 型	1 2 3 4	愛知早生ブキ	
*17. 葉柄：断面の形 （上位）	図-2	観 察	I 型 II 型 III 型 IV 型	1 2 3 4	愛知早生ブキ	
*18. 葉柄：空どうの有無（下位）		観 察	無 有	1 9	愛知早生ブキ 秋田大ブキ	
*19. 葉柄：空どうの有無（中位）		観 察	無 有	1 9	愛知早生ブキ	無い系統も野生ブキの中に見られる
*20. 葉柄：空どうの有無（上位）		観 察	無 有	1 9	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	
*21. 葉柄：空どう化程度	中位での空どうの大きさ	観 察	小 中 大	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ 秋田大ブキ	形質19の階級値9に該当する品種のみについて
*22. 葉柄：稜の大きさ	中位断面で見る（図-3）	観 察	小 中 大	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ 秋田大ブキ	
23. 葉柄：表皮のむきやすさ	収穫直後に葉柄を折って表皮がむけやすいかどうかで判定	観 察	易 中 難	3 5 7	愛知早生ブキ	
24. 葉柄：折れやすさ	収穫直後に折ってみて、手の感触により判定	観 察	易 中 難	3 5 7	愛知早生ブキ	

形 質	定 義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種名	備 考
25. 葉柄：かきとりやすさ	葉柄を収穫する際、根元からねじるようにかきとる。その時の容易さ、手の感触による。	観 察	易 中 難	3 5 7	愛知早生ブキ	
26. 葉柄：あくの強弱	葉柄の表皮はく皮後の褐変程度	観 察	弱 中 強	3 5 7	愛知早生ブキ	
27. 葉柄：かおり		湯通し後の試食	低 中 高	3 5 7	愛知早生ブキ	
*28. 葉身：形	図－4	観 察	I 型 II 型 III 型 IV 型 V 型	1 2 3 4 5	愛知早生ブキ	
*29. 葉身：大きさ		観 察	小 中 大	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ 秋田大ブキ	
30. 葉身：葉緑の欠刻	図－5	観 察	小 中 大	3 5 7	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	
31. 葉身：色	表面の緑色程度	観 察	淡 中 濃	3 5 7	愛知早生ブキ	
32. 葉脈：アントシアニン着色	表面における葉脈の着色範囲	観 察	ほとんどなし 基部のみ 全 面	1 2 3	青軸水ブキ 愛知早生ブキ	写真 5

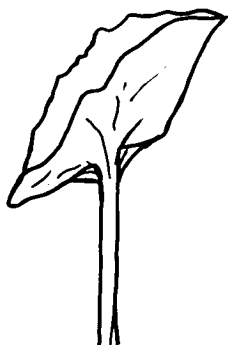
形 質	定 義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種名	備 考
33. 葉身：厚さ		観 察 手の感触による	薄 中 厚	3 5 7	愛知早生ブキ 秋田大ブキ	
34. 葉身：表面の波うち		観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	
35. 葉身：葉脈の太さ		観 察	細 中 太	3 5 7	愛知早生ブキ	
36. 葉身：毛茸	葉身裏面における毛茸の量	観 察	少 中 多	3 5 7	愛知早生ブキ	
*37. 地下茎：太さ	2次茎(図-6)の平均的太さ	観 察	細 中 太	3 5 7	愛知早生ブキ	
38. 地下茎：節間長	2次茎の平均節間長	観 察	短 中 長	3 5 7	愛知早生ブキ	
39. 地下茎：アントシアニン着色	3次茎について	観 察	着色なし 節の周辺に着色 全体に着色	1 2 3	愛知早生ブキ	写真 6
40. とう：大きさ	苞の開く直前の調査	観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	写真 7
41. とうの黄緑色	苞の開く直前の調査	観 察	淡 中 濃	3 5 7	愛知早生ブキ	写真 7

形 質	定 義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種名	備 考
42. とうのアントシアニン着色	苞の開く直前の調査	観 察	無 有	1 9	愛知早生ブキ	写真 7
43. とう：出現数 (種根当たり)	春植え種根 1 個当たりの発生数	計 数	少 中 多	3 5 7	愛知早生ブキ	
44. とう：出現数 (ほう芽株当たり)	ほう芽株 1 個当たりの発生数	計 数	少 中 多	3 5 7	愛知早生ブキ	野生ブキや観賞用品種の中に発生が多いものがある。 写真 8
45. とうの苦味	苞の開く直前の収穫調査	湯通し後の試食	弱 中 強	3 5 7	愛知早生ブキ	
46. とうのかおり	苞の開く直前の収穫調査	湯通し後の試食	低 中 高	3 5 7	愛知早生ブキ	
*47. 性 別	図-7	観 察	雌 雌雄混 雄	1 2 3	愛知早生ブキ	
48. 種子ねん性		健全雄株を用いての受粉による	無 有	1 9		雌株についてのみ調査
49. 花粉ねん性		染色検鏡による観察	無 有	1 9		雄株についてのみ調査
*50. ほう芽の早晩	春のほう芽始めの早晩	観 察	早 中 晩	3 5 7	愛知早生ブキ 青軸水ブキ	休眠性がこれに関係するものと考えられる

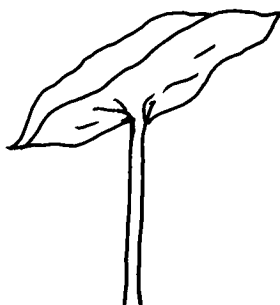
形 質	定 義	調査方法	状態または区分	階級	標準品種名	備 考
51. とう出現の早晩		観 察	早 中 晩	3 5 7	愛知早生ブキ	野生ブキや観賞用品種の中に発生の早いものがある
52. 耐 寒 性		観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	
53. 耐 暑 性		観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	
54. 耐 干 性		観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	
55. 耐 湿 性		観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	
56. 耐病性：シラキヌ病		観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	
57. 耐虫性：フキノメイガ		観 察	小 中 大	3 5 7	愛知早生ブキ	

参 考 図

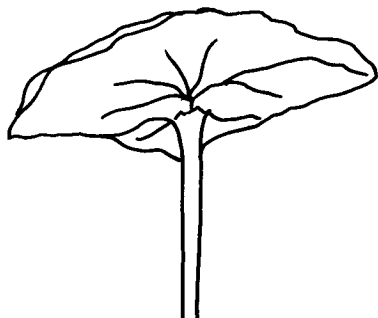
図-1 葉身展開度（形質3）



小（階級3）



中（同 5）



大（同 7）

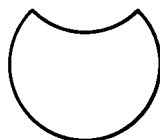
図-2 葉柄：断面の形（形質15～17）



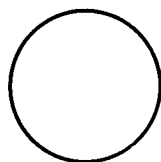
I 型



II 型

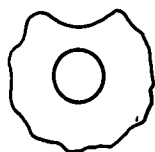


III 型

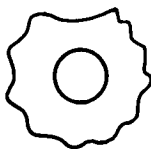


IV 型

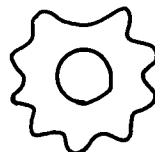
図-3 葉柄の稜の大きさ（形質22）



小 (3)

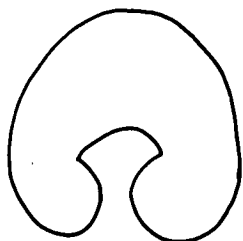


中 (5)

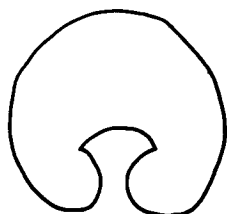


大 (7)

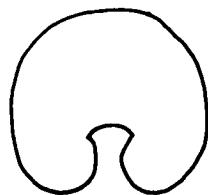
図-4 葉身：形（形質28）



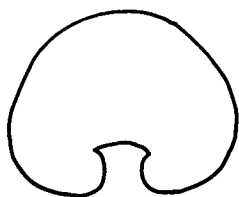
I 型



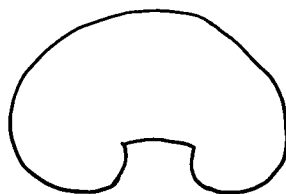
II 型



III 型



IV 型



V 型

図-5 葉身：葉縁の欠刻



小 (3)



中 (5)



大 (7)

図-6 地下茎(形質37~39)

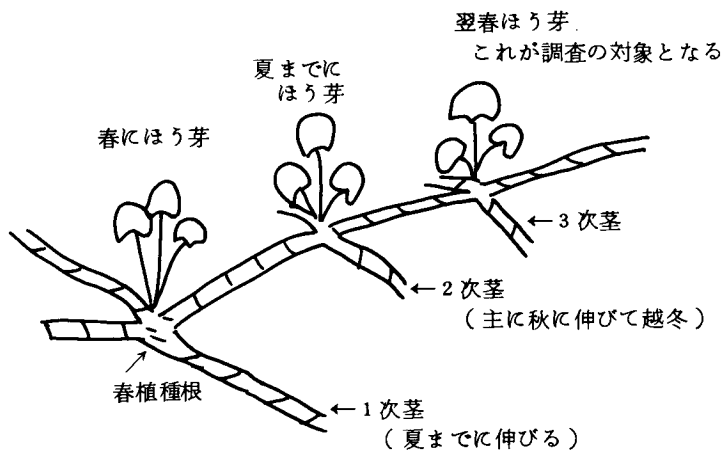


図-7 性別(形質46)
〔雄の右側は花冠をとったもの 今津〕

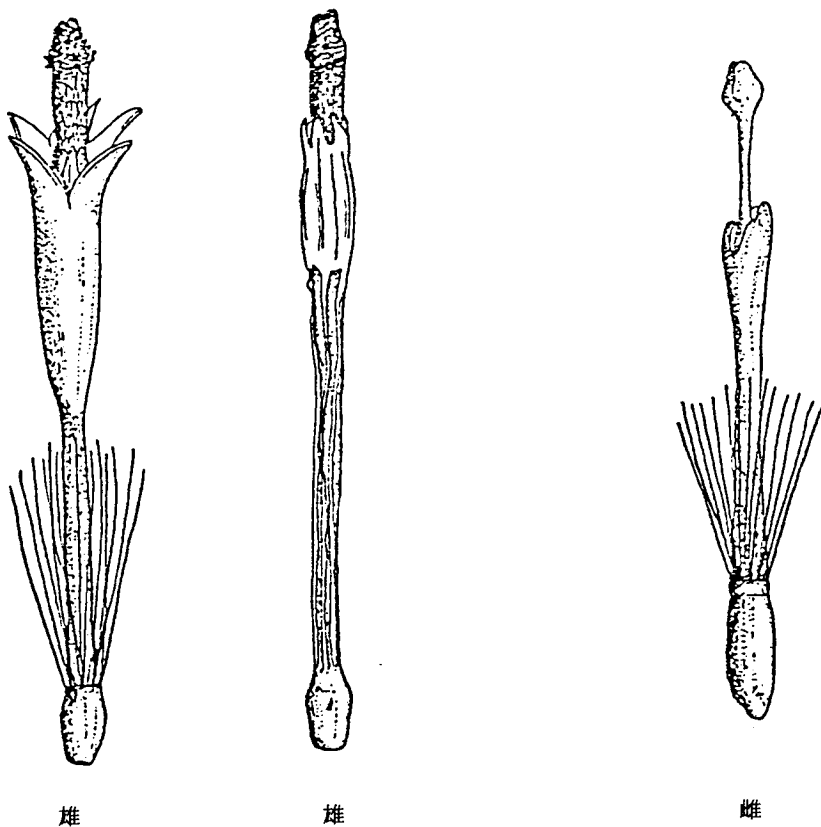


写真1. 葉柄：アントシアニン着色程度



写真2. 葉柄：赤紫条斑



写真3. 葉柄：緑色条斑

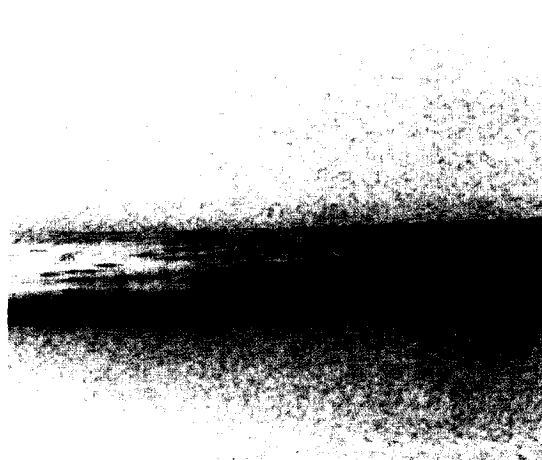


写真4. 葉柄：毛茸

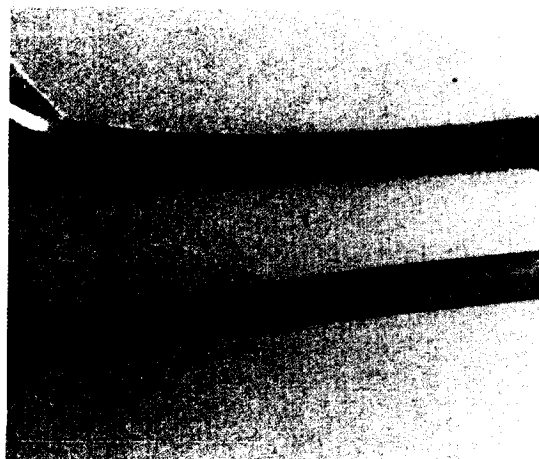


写真5. 葉脈：アントシアニン着色



写真6. 地下茎：アントシアニン着色

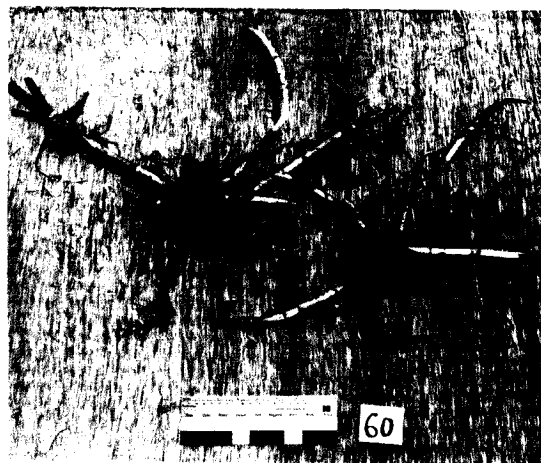


写真7. とう：大きさ，黄緑色，アントシアニン着色

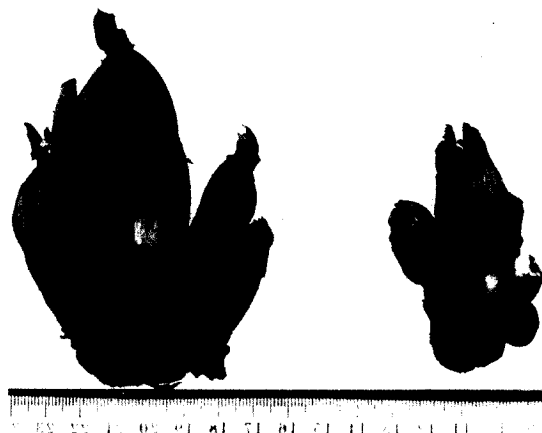
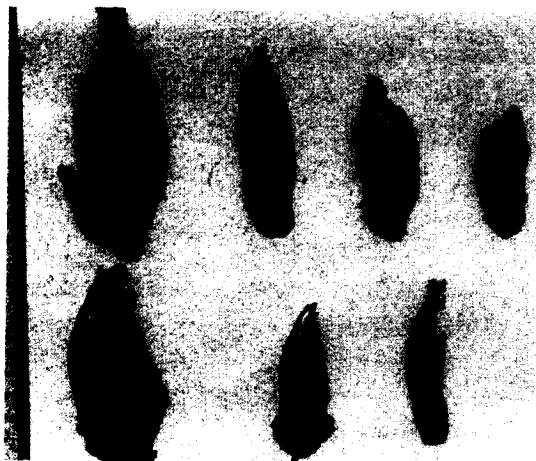


写真8. とう：出現数



添 付 資 料

品種の特性を検定するための栽培試験方法

1. 耕 種 基 準

- 作 型： 春植え（2月中旬～3月下旬）の露地栽培とする。
- 種 根： 前年度の1ないし2次茎を種根とし、その生長点は切除しない。
- 栽 培 密 度： m^2 当たり10種根程度
- 施 肥： m^2 当たり窒素成分として50～70 gr を、定植前に約30%，残りは真夏を除き数回に分けて施す。
- 管 理： 真夏は寒冷しゃ等によりしゃ光し、株の保護に努める。定植当年の収穫・調査は行わず、適当なかん水や薬剤散布を行う。

2. 調 査 時 期

- 葉 身 と 葉 柄： 植え付け翌春のほう芽株の第5葉出葉期の最大葉について行う。
- と う： 冬～春の発生期に調査
- 地 下 茎： 地上部の調査後の6月ごろ、仮眠に入った状態のものを掘り上げて調査
- 耐 候 ・ 耐 病 性： 植えつけから翌春の収穫までの間に適宜行う。

3. 試 験 規 模

最低1区2 m^2 の2反復以上とする。

標 準 品 種 一 覧

愛 知 早 生 ブ キ
青 軸 水 ブ キ
秋 田 大 ブ キ

愛 知 県 東 海 市
徳 島 県 阿 南 市
秋 田 県 秋 田 市

調査形質として今回とりあげなかった形質とその理由

葉 柄： 光 沢	測定が困難
葉 身： 長 さ	葉身の大きさ・形に含ませた
葉 身： 幅	葉身の大きさ・形に含ませた
葉 柄： 伸長速度	葉柄長との相関が大
地下茎： 分 枝 性	ほう芽数との相関が大
両 性 花 の 率	経済特性と無関係で、しかも観察困難
休 眠 性	フキについては休眠するかどうか不明りょう、たとえ休眠があるとしても、ほう芽の早晩との相関が大

Plant Character	Definition	Method (Unit)
* 1. Number of sprouts	Number of sprouts from one subterranean mother stem	count
2. Number of leaves	Per node of subterranean mother stem	count
3. Attitude of leaf	Angle between leaf blade and petiole(Fig.1)	observation
* 4. Petiole:thickness	diameter at midpoint (from soil base to attachment of leaf blade)	measurement (mm)
* 5. Petiole:length	from soil base to attachment of leaf blade	measurement (cm)
* 6. Petiole:green coloration	at middle one third	observation
* 7. Petiole:green coloration of flesh	at middle one third, and after peeling	observation
* 8. Petiole:anthocyanin coloration(basal part)	at basal one third	observation
* 9. Petiole:anthocyanin coloration(middle part)	at middle one third	observation

Characteristics	Code	Standard Variety	Note
few	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
many	7		
few	3	Akita-oobuki	
medium	5	Aichi-wase-buki	
many	7		
acute	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
many	7		
very thin	1		
thin	3	Aojiku-mizubuki	
medium	5	Aichi-wase-buki	
thick	7	Akita-oobuki	
very thick	9		
very short	1		
short	3	Aojiku-mizubuki	
medium	5	Aichi-wase-buki	
long	7		
very long	9		
light	3	Aojiku-mizubuki	
medium	5	Aichi-wase-buki	
deep	7		
light	3	Aojiku-mizubuki	
medium	5	Aichi-wase-buki	
deep	7		
absent	1		
present	9	Aichi-wase-buki	Some wild varieties have anthocyanin
absent	1	Aojiku-mizubuki	coloration even at
present	9		top part

Plant Character	Definition	Method (Unit)
*10. Petiole:anthocyanin coloration(top part)	at top one third	observation
*11. Petiole:anthocyanin (degree)	at middle one third	observation
*12. Petiole:red-purple streak	frequency at middle of basal part	observation
*13. Petiole:deep-green streak	frequency	observation
*14. Petiole:trichome	density	observation
*15. Petiole:shape of transverse section (basal part)	Fig.2	observation
*16. Petiole:shape of transverse section(middle part)	Fig.2	observation
*17. Petiole:shape of transverse section(top part)	Fig.2	observation
*18. Petiole:hollowness (basal part)		observation

Characteristics	Code	Standard Variety	Note
absent	1	Aojiku-mizubuki	
present	9		
very light	1	Aojiku-mizubuki	Photo.1
light	3		deep or very deep
medium	5	Aichi-wase-buki	ones can be seen in
deep	7		wild varieties
very deep	9		
few	3	Aojiku-mizubuki	Photo.2
medium	5	Aichi-wase-buki	
many	7		
few	3	Aojiku-mizubuki	Photo.3
medium	5	Aichi-wase-buki	
many	7		
few	3	Aojiku-mizubuki	Photo.4
medium	5	Aichi-wase-buki	
many	7	Akita-oobuki	
type I	1		
type II	2	Aichi-wase-buki	
type III	3	Aojiku-mizubuki	
type IV	4		
type I	1		
type II	2		
type III	3	Aichi-wase-buki	
type IV	4		
type I	1		
type II	2		
type III	3	Aichi-wase-buki	
type IV	4		
absent	1	Aichi-wase-buki	
present	9	Akita-oobuki	

Plant Character	Definition	Method (Unit)
*19. Petiole: hollowness (middle part)		observation
*20. Petiole: hollowness (top part)		observation
*21. Petiole: degree of hollowness	size at middle part	observation
*22. Petiole: protudent strings	size at middle part (Fig.3)	observation
23. Petiole: easiness of peeling	by snapping just after harvest	observation
24. Petiole: breakability	by snapping just after harvest	observation
25. Petiole: easiness of wrenching off	hand feeling when petiole is wrenched off for harvest	observation
26. Petiole: harshness	degree of flesh browning after peeling	observation
27. Petiole: flavor	taste after boil	observation
*28. Leaf blade: shape	Fig.4	observation

Characteristics	Code	Standard Variety	Note
absent	1		some wild varieties have no hollows
present	9	Aichi-wase-buki	
absent	1	Aojiku-mizubuki	
present	9	Aichi-wase-buki	
small	3	Aojiku-mizubuki	only for varieties code 9 in character 19.
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7	Akita-oobuki	
small	3	Aojiku-mizubuki	
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7	Akita-oobuki	
easy	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
difficult	7		
easy	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
difficult	7		
easy	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
difficult	7		
weak	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
strong	7		
low	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
high	7		
type I	1		
type II	2		
type III	3	Aichi-wase-buki	
type IV	4		
type V	5		

Plant Character	Definition	Method (Unit)
*29. Leaf blade: size		observation
30. Leaf blade: dentation of margin	Fig.5	observation
31. Leaf blade: color	degree of green	observation
32. Leaf blade: anthocyanin coloration of vein	extended area of anthocyanin coloration	observation
33. Leaf blade: thickness		observation
34. Leaf blade: undulation		observation
35. Leaf blade: thickness of veins		observation
36. Leaf blade: trichome	at back side	observation
*37. Phizome : thickness	for secondary stem(Fig.6)	observation
38. Phizome : internode length	for secondary stem(Fig.6)	observation

Characteristics	Code	Standard Variety	Note
small	3	Aojiku-mizubuki	
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7	Akita-oobuki	
small	3	Aojiku-mizubuki	
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		
light	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
deep	7		
no or little	1	Aojiku-mizubuki	
only base	2	Aichi-wase-buki	
entire	3		
thin	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
thick	7	Akita-oobuki	
small	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		
thin	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
thick	7		
few	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
many	7		
thin	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
thick	7		
short	3		Photo.6
medium	5	Aichi-wase-buki	
long	7		

Plant Character	Definition	Method (Unit)
39. Phizome: anthocyanin coloration	for tertiary stem	observation
40. Flower-stalk bud: size	just before bract unfolding	observation
41. Flower-stalk bud: Yellow-green color	just before bract unfolding	observation
42. Flower-stalk bud: anthocyanin	just before bract unfolding	observation
43. Flower-stalk bud: number per mother stem	per mother stem planted the year before	count
44. Flower-stalk bud: number per sprouted plant		count
45. Flower-stalk bud: bitterness	just before bract unfolding, taste after boil	observation
46. Flower-stalk bud: flavor	just before bract unfolding, taste after boil	observation
*47. Sex	Fig.7	observation
48. Seed fertility	seed set by pollination with normal pollen	observation

Characteristics	Code	Standard Variety	Note
absent	1		
node only	2	Aichi-wase-buki	
entire	3		
small	3		Photo.7
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		
light	3		Photo.7
medium	5	Aichi-wase-buki	
deep	7		
absent	1		Photo.7
present	9	Aichi-wase-buki	
few	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
many	7		
few	3		some wild or orn-
medium	5	Aichi-wase-buki	amental varieties
many	7		have many
			Photo.8
weak	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
strong	7		
low	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
high	7		
female	1	Aichi-wase-buki	
mix	2		
male	3		
absent	1		only for female
present	9		line

Plant Character	Definition	Method (Unit)
49. Pollen fertility	With microscope	observation
*50. Earliness of leaf sprouting		observation
51. Earliness of flower- stalk appearance		observation
52. Cold hardiness		observation
53. Heat tolerance		observation
54. Drought tolerance		observation
55. Moisture tolerance		observation
56. Disease resistance: <i>Corticium rolfsii</i> Curzi		observation
57. Pest resistance: <i>Ostrinia scapulalis</i> Mutuura et Munroe		observation

Characteristics	Code	Standard Variety	Note
absent	1		only for male line
present	9		
early	3	Aichi-wase-buki	dormancy seems to be involved
medium	5	Aojiku-mizubuki	
late	7		
early	3		some wild or ornamental varieties are early
medium	5	Aichi-wase-buki	
late	7		
small	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		
small	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		
small	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		
small	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		
small	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		
small	3		
medium	5	Aichi-wase-buki	
large	7		